



2023年10月20日

各位

住所 東京都千代田区麹町五丁目1番地1
会社名 芙蓉総合リース株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 織田 寛明
(コード番号:8424 東証プライム)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長 山崎 竜也
電話番号 03-5275-8891

第38回無担保普通社債（社債間限定同順位特約付）（サステナビリティ・リンク・ボンド）の発行に関するお知らせ

当社は、サステナビリティ・リンク・ボンド（以下、本社債）について、本日下記の通り発行条件を決定しましたので、お知らせいたします。

当社は、中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において社会課題の解決と経済価値の同時実現による持続的成長を目指し、重点的に取り組む非財務課題について定量目標を定め、財務（企業価値）・非財務（社会価値）両面の実現を等しく追求しております。かかる戦略の実現を資金調達面から支えるものとして、本年9月に非財務目標を反映した「サステナブルファイナンス・フレームワーク」を公表しました。本社債では同フレームワークに設定したKPIsおよびSPTsのうち、環境面で喫緊の課題である「脱炭素社会実現への貢献」と「循環型社会実現への貢献」に関連する2項目を選定しております。

芙蓉リースグループは、ESGファイナンスを通じて課題取り組みへのコミットメントを明確化し、ステークホルダーの皆さまとの継続的なエンゲージメント（建設的な対話）を進めてまいります。

記

1. 本社債発行の概要

社債の名称	芙蓉総合リース株式会社 第38回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（サステナビリティ・リンク・ボンド）
発行年限	5年
発行額	270億円
KPIs	① CO2の削減貢献量 ② プラスチック（返却物件由来）のマテリアル/ケミカルリサイクル率※1
SPTs	① 2026年度に50万t-CO2/年 ② 2026年度100%
利率	年0.808%
債券の特性	SPT①及びSPT②については2027年8月末に各SPTの達成状況を判定し、判定日後から本社債の償還までに、SPT①が未達成の場合は社債発行額の0.05%相当額を、SPT②が未達成の場合は社債発行額の0.05%相当額を寄付します。寄付先の候補は、環境保全活動、地域社会への貢献等を目的とする公益社団法人、公益財団法人、国際機関、自治体認定NPO法人、地方自治体やそれに準じた組織などとし、適切な先を選定します。寄付先については、当社の社会貢献方針に定める

	活動を実施する先を中心に検討し、必要な機関決定を経て決定します。
条件決定日	2023年10月20日
発行日	2023年10月27日
償還日	2028年10月27日
取得格付	A+（シングルAプラス）：株式会社日本格付研究所 A+（シングルAプラス）：株式会社格付投資情報センター
主幹事	みずほ証券株式会社（事務） SMB C日興証券株式会社 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
ストラクチャリング・エージェント※2	みずほ証券株式会社
サステナビリティ・リンク・ボンドとしての適合性について	当社は、本社債をサステナビリティ・リンク・ボンドとして発行するにあたり、サステナブルファイナンス・フレームワーク（以下「本フレームワーク」という。）を策定しました。 本フレームワークは、国際資本市場協会（ICMA）の定める「グリーンボンド原則 2021」「ソーシャルボンド原則 2023」「サステナビリティボンドガイドライン 2021」「サステナビリティ・リンク・ボンド原則 2023」、環境省の定める「グリーンボンド及びサステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン 2022年版」「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2022年版」、金融庁の定める「ソーシャルボンドガイドライン 2021年版」、ローン・マーケット・アソシエーション（LMA）及びアジア太平洋ローン・マーケット・アソシエーション（APLMA）並びにローン・シンジケーション・アンド・トレーディング・アソシエーション（LSTA）の定める「グリーンローン原則 2023」「ソーシャルローン原則 2023」「サステナビリティ・リンク・ローン原則 2023」に基づき策定しており、これらの原則等との適合性に対するセカンド・パーティ・オピニオンを株式会社日本格付研究所より取得しております。※3

※1：当社の子会社である株式会社 FGL サーキュラー・ネットワークの八王子テクニカルセンターにて荷受けされた返却物件由来の廃プラスチックのうち、株式会社 FGL サーキュラー・ネットワークの委託先によってマテリアルリサイクル又はケミカルリサイクルが実施された割合（kg ベース）

※2：フレームワークの策定や第三者評価取得に関する助言等を通じて、サステナビリティファイナンスの実行支援を行う者

※3：芙蓉総合リース「サステナブルファイナンス・フレームワーク」

(https://www.fgl.co.jp/sustainability/esg/pdf/sustainable_finance.pdf)

株式会社日本格付研究所(JCR) 第三者意見

(<https://www.jcr.co.jp/download/ff4bedad5e40bf3c0efe901ddc371c6fd3ece3ec5eec2eee7c/23d0627.pdf>)

以上